

★イベント報告★ よしながこうたくさん講演会 (3月19日 保健センター内いきいきルーム)

# いきらはぶさま

鹿島市民図書館オリジナルキャラクターが誕生！  
よしながこうたくさんと子どもたちが作った  
キャラクターです！



よしながこうたくさんが鹿島にやってきた～！！  
会場には、楽しみにしてくれていたたくさんの親子で  
いっぱい。こうたくさんの元気で愉快的読み語りにみ  
んな笑顔になりました。

ライブペイントは、子どもたちに描いてほしいもの  
を聞きながら進んでいきます。こうたくさんの質  
問に、「はい！はい！はい！」「私も！」「おい  
も！」と子どもたちが次々に手を挙げて応えてい  
ました。こうたくさんの元気に負けないくらい元気  
な子どもたち！完成した「いきらはぶさま」に満  
足気な表情が印象的でした♪

講演会の最後はサイン会！  
ひとりひとりとたっぶり向き  
あってサインをしてください  
ました♡



# かしましみんとしよかんだより

# みんと

2017年 第186号 5月

2ページから4ページは...

- こどもの読書週間& エイブル祭りイベント
- 新スタッフを紹介します★
- 新しく届いた本
- 【報告】 よしながこうたくさん講演会



鹿島市民図書館  
一般財団法人  
鹿島市民立生涯学習・文化振興財団  
佐賀県鹿島市大字納富分2700-1  
鹿島市生涯学習センター エイブル  
Tel (0954) 63-4343  
Fax (0954) 63-2217  
http://www.library.city.kashima.saga.jp  
2017年4月25日発行 QRコード



## こどもの読書週間は イベント盛りだくさん！

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、1959年(昭和34年)に誕生した「こどもの読書週間」。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

### 「はじめまして！」



桜の花便りとともに今年も新年度が始まりました。入学、進学、就職など新たなスタートを切られた方も大勢いらっしゃるでしょう。私もその一人として、4月1日付けで鹿島市民図書館長を拝命しました前田英明と申します。

出身は隣の嬉野市嬉野町吉田。鹿島市へ通うのは高校時代以来、約40年ぶりになります。当時と大きく違うのは、県道41号線が整備され、鳥越峠にトンネルができたことです。おかげで自宅から20分足らずで図書館まで通えます。ちなみに、高校時代は小一時間かけて自転車通学をしました。毎朝夕に鳥越峠を越えての通学でしたが、足腰の鍛錬にはもってこいだったようで、これまでの五十有余年、大病を患うこともなく過ごせて参りました。

実家が有田焼を製造していたので、大学では無機化学を専攻し主にセラミック材料の研究を行いました。以来、セラミック材料の研究・開発と教育に携わって参りました。珍しい研究例として、日本版スペースシャトルに用いる断熱防護タイル(大気圏突入時の高温から機体を守る超軽量の耐熱材料)の開発や、メタンガス、プロパンガスなどの炭化水素ガスからダイヤモンド膜を合成する研究などを行ってきました。大学での教育・研究にとって、図書館での文献検索と調査は欠くことのできない作業です。研究室に配属されると真っ先に教えられるのが文献の探し方。今こそパソコン等からの端末検索が主流ですが、当時は学術雑誌毎の目次から該当する文献を目視で探し出していました。地味で根気の要る作業でしたが、何かしら宝探しのような感じもしました。ちなみに、大学の同期には鹿島にも馴染みの深い初代松本佩山翁のお孫さんに当たる方も在籍されており、若気の至りながら二人して有田焼を談じたこともありました。

これまでの図書館長は全員の方が鹿島市民として、私が初めての市外在住の館長となります。しかし、青春時代を過ごした鹿島には余人に負けぬ強い愛着と思い入れがございますので、図書館長の職務を通じて鹿島市の発展に微力ながらも貢献できればと考えております。どうか宜しく申し上げます。

図書館長 前田英明

## 開館カレンダー

ゴールデンウィークも開館！

- \* 5月 3日 憲法記念日
- \* 5月 4日 みどりの日
- \* 5月 5日 こどもの日

・開館時間・

平日9時30分～19時  
土・日・祝日は17時まで

・おはなし会・

- あんころもち(0才)  
火曜 14時～
- きびだんご(0～3才)  
第1・3水曜14時半～
- おはなし会(3才～)  
土曜14時～

5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	

## としよかん日記

暦は早いもので5月。  
旧暦では皐月と呼び、この月は田植えをする月であることから「早苗月(さなへつき)」と言っていたのが短くなったものさそうです。(諸説あります)  
ゴールデンウィークや子どもの日、母の日とイベントが目白押しの月でもありますね。  
図書館では子どもの読書週間4月23日～5月12日に合わせ様々な催しを計画しています。  
担当職員も工夫を凝らし、楽しんで準備をしていますので、ぜひとも図書館まで足をお運びください。(K)

# こどもの読書週間4/23(日)~5/12(金)

# &エイブル祭り5/9(火)~14(日)



5/3(水)~5(金)

## としょかんビンゴ



ビンゴカードに書かれた分類番号の本をかりてスタンプを押してもらおう。3列ビンゴができたならプレゼントがもらえるよ!

回数：ひとり1回  
対象：3才~小学生

5/9(火)~14(日)

## 自分でアレンジ! 「読書手帖」

スタンプを押したり、シールを貼ったり、アレンジはあなた次第♪自分好みの一冊を作りましょう!



## おすすめの児童書

『ともだちのひっこし』 宮原聡子:作  
PHP研究所



赤ちゃんの時から仲良しのゆうちゃんともちゃん。ところがある日、ともちゃんは引っ越すことになってしまいます。友だちの引っ越しは悲しいけれど、友だちでなくなるわけじゃないというメッセージが温かな1冊。

『小学生になったら どうするんだっけ』 辰巳 渚:著  
毎日新聞出版



毎日小学生新聞連載より、子どもの日常生活にすぐに役立つ基本的な50話を厳選。あいさつ、片づけなどが楽しく学べ、自立へのスタートは準備万端!

『悪ガキ7(セブン)⑤』 宗田 理:著  
毎日新聞出版



大好きな河合先生の代理でやってきたいじわる先生。うんざりするような授業をぶち壊し、助けてくれたのは、カップ池で拾ったスーパーロボットのサム!しかし、とんでもない事件が起きて…。

市長も参加!

5/13(土)

## パパとたのしみおはなし会

パパに読んでもらう絵本は、きっとスペシャルに楽しいよ!!

とき：5月13日(土) 14時~  
ところ：図書館内 おはなしの部屋  
出演者：樋口市長・図書館長  
読み語りボランティア  
子育て中のお父さん

5/7(日)

## 1日図書館職員体験

小学生図書館員がカウンターや本の整理など、図書館の仕事を体験します!

応援よろしくお願ひします☆



しらにたです☆



みなさん、初めまして。鹿島市民図書館の一員としてこれからがんばっていきます。よろしくお願ひします。好きな本は、『水はみどろの宮』石牟礼道子:著 平凡社

しらほまです☆



こんにちは!みなさまのお越しをカウンターでお待ちしています。よろしくお願ひいたします。好きな作家は、ヨシタケシンスケさん♡

はしもとです☆



はじめまして。笑顔でお出迎えをしたいと思ひます。よろしくお願ひします。好きな絵本は、『おばけの学校へきてください』さくらともこ:作 いもとようこ:絵 岩崎書店

## 新しく届いた本

『我らがパラダイス』



林 真理子:著  
毎日新聞出版  
平穏な日々突然訪れた介護。深刻な介護問題を抱える3人の女性は高級介護マンションで働いている。裕福な施設の入居者との格差を感じた彼女たちはあらぬ行動にでてしまい…。面白く、考えさせられる一冊です。

『ないしょの夜おやつ』



藤吉陽子:料理  
近藤順子:小説  
ナツメ社  
15分前後でできる簡単なおやつレシピは、夜にぴったりの素朴でからだにやさしいものばかり。レシピには短い小説も紹介されています。今日いちにち、がんばった自分への小さなご褒美にどうぞ。

『ニッポンの主婦 100年の食卓』



主婦の友社  
雑誌「主婦の友」100周年記念の1冊。創刊号(大正7年)~最終号(平成8年)までの豊富な写真と資料をもとに、ニッポンを支え続けた主婦たちの暮らし、女性の歴史をたどります。

『くらべる時代 昭和と平成』



おかべ たかし:文  
山出高士:写真  
東京書籍  
表紙のオムライスだって時代とともに変わってる?!くらべれば時代の変化が一目瞭然。昭和世代に懐かしく平成時代に新鮮な1冊です。全34ジャンルの昭和と平成の違いがわかります。

『鹿島市役所退職記念写真集』



打上 俊雄・森田 博:著  
今年3月に鹿島市役所を退職したその「人生の中間報告」としてまとめた写真集。鹿島市内の自然や伝統行事などの催しのほか、市役所の業務の一面が記され、郷土資料としても興味深い写真集です。